

Guatemala Pampojila Farm

Pampojila

肥沃な土壌より生産される高品質なコーヒー

Pampojila農園はグアテマラ西部の高原地帯のソロラ県のSan Lucas Toliman市に位置します。

この農場の歴史は古く、1900年初頭からコーヒーの生産を行っており、1939年に行われた欧州品評会においては優勝をはたしております。ところが、2010年の火山の噴火に伴い農園は甚大な被害を出してしまいました。そんな時かねてからこのコーヒー農園の質の高い土壌に注目していたAgropecuaria Atitlan社によって買収され、農園再生のプログラムが実行されました。大量の岩を取り除き、植え替え作業を行うなど苦労はありましたが、3年の月日を経て、農園は完全に復活しました。この農園は火山地帯の恵まれた土壌を有し、面積の4割に灌漑設備があり、なおかつ斜面の形状やシェードツリーの数が畝ごとに違っているため畝ごとに違った環境を造り出しており、Micro Lotに対応しています。

R A 認証も取得し、現在も古い樹の植え替えを続けており、パンポヒラ農園は今後もバラエティーに富んだ豆を増産していく農園です。



- 【生産国】 グアテマラ
- 【農園主】 Agropecuaria Atitlan社
- 【生産地域】 San Lucas Toliman市
- 【品種】 Caturra 100%
- 【生産高度】 1500m
- 【精製方法】 washed
- 【栽培面積】 175 ha
- 【カップ評価】 レモン・ビターチョコ
ブラックベリー
ブラウンシュガー etc

